

夢を紡ぎて

上田市立長小学校
学校だより
令和5年2月28日

児童会 6年生から5年生へ

1日に、令和5年度児童会長選挙が行われ、新児童会長、副児童会長が決まりました。いよいよ5年生を中心とした、令和5年度の児童会がスタートしました。そして、13日には、児童会役員が職員室で職員に挨拶をしました。

15日は、今年度の児童会活動の総まとめである児童総会が行われました。6年生にとっては、3～6年生が一同に揃っての初の体育館での児童総会。これまでに味わったことのない緊張感だったと思います。このことを体験できたことは、6年生にとっては貴重な経験になりました。そして、6年生の姿にこの1年間の成長を感じました。



総会では、5年生の児童会役員が就任のあいさつをしました。児童総会の後は、委員会ごとに分かれて6年生からの引継をしました。これで、5年生が中心となって児童会を進めていくことになります。

3月2日（木）に準備児童会、8日（水）には6年生を送る会が行われます。

ボランティア感謝の会・まとめの会

17日（金）に、3年振りに長っ子見守り隊・読み聞かせボランティアの皆様をお招きして、感謝の会・まとめの会を行うことができました。

感謝の会では、全校が体育館に揃って行いました。6年生の代表児童から、それぞれのボランティアの皆様へ、日頃はなかなか伝えられない感謝の気持ちを伝えることができました。

まとめの会では、校長室で一人お一人から、見守り時の子どもたちの様子、読み聞かせ時の子どもたちの様子を伝えていただきました。

「子どもから元気をもらおう。癒やしをもらおう。（見守りに）行くのが楽しみです。」 「自分自身も（読み聞かせが）楽しみ」

見守り隊の皆さんには、子どもたちの安心・安全のために大変心を配っていただいていること、読み聞かせボランティアの皆さんには、「本を大好きに」という強い願いで行っていただいていることを改めて感じる事ができた会となりました。

日頃のご苦労に改めて感謝すると共に、これからも子どもたちのためにご尽力いただけることをお願い申し上げます。

長っ子見守り隊は、結成されて来年度で10年になります。メンバーの方も高齢となり、人数も年々減ってきています。ぜひ、子どもたちの安全・安心のために登下校の見守りをしていただける方を、学校でも探しております。一緒に活動していただける方がいましたら、学校まで連絡をいただければと思います。



校長講和 2月8日(水)

先週の2月4日は、立春でした。暦の上では、春が訪れています。でも、長小学校の周りは、まだまだ冬一色。春の訪れはもう少し先といったところです。

本日のお話ですが、もうすぐ終わりを告げる冬に関わったお話です。

皆さんは、雪ってどんな形をしているか知っていますか？見たことがありますか？

これは、雪印という会社のロゴマークです。雪の形を会社のロゴマークとしています。他にも雪の形をしたマークはたくさんあります

さて、この雪の形 結晶と言いますが、何種類ぐらいあると思いますか？

次の4つから選んで手を挙げてください。

①1~10種類と思う ②10~50種類だと思う人 ③50~100種類だと思う人

④100種類よりたくさんあると思う人

雪の形 結晶は、121種類もあるんです。

どんな形があるか、いくつか紹介します。

この結晶は、「角板付六花(かくばんつきろっか)」という名前のつけられている雪の結晶です。

この結晶は、「樹枝状六花(じゅしじょうろっか)」といいます。

この結晶は、「星状六花(ほしじょうろっか)」といいます。

この結晶は、「広幅六花(ひろはばろっか)」といいます。

この結晶は、「羊歯状六花(ようしじょうろっか)」といいます。

この結晶は、「角板(かくばん)」という結晶です。枝みみたいなものがついていなくて、きれいな六角形をしています。

この結晶は、「枝付角板(えだつきかくばん)」といいます。

この結晶は、「扇形付角板(おうぎがたつきかくばん)」といいます。

角柱(かくちゅう)という名前の、細長い形のものもあります。

雪の結晶は、雪雲という雲の中でできるのですが、最初はみんな、六角柱の形をした小さな氷の結晶だそうです。

その氷の結晶が、雲の中にある水蒸気を吸って、成長し、いろいろな形の雪の結晶になっていくのです。

雪の形は、雪雲の中の気温と水蒸気量によって、決まってくるのです。

先ほど、雪の結晶は121種類と言いましたが、分類上の数ですので、実際には、同じ名前のついた種類でも、わずかな気象条件の違いで違う姿になるから、雪の結晶は二つとして全く同じ姿のものはないというのですからびっくりです。

この図は、雲の中の気温と水蒸気量によってどんな雪の結晶ができるかを表したものです。

★水蒸気量が多くて、 ★気温がマイナス20度前後の時、

★枝のついた、きれいな雪の結晶ができやすくなることがわかります。

雪が降っているとき、手袋を広げてみてください。

手袋の上にどんな形の雪が降ってくるでしょうか。

色々な形の雪の結晶を見つけてみてください。



通学路、校門付近の雪かき、ありがとうございます!!

雪の朝、学校へ来ると、すでに校門付近と歩道の雪がきれいに除雪してあります。また先日の大雪では、保護者の方が、子どもたちの下校のために歩道の除雪をして下さっていました。子ども達が歩きやすいように、地域の皆さんが協力して通学路を確保して下さることに感謝申し上げます。

子どもたちも、雪が降ると六年生を中心に自主的に雪かきをしています!

